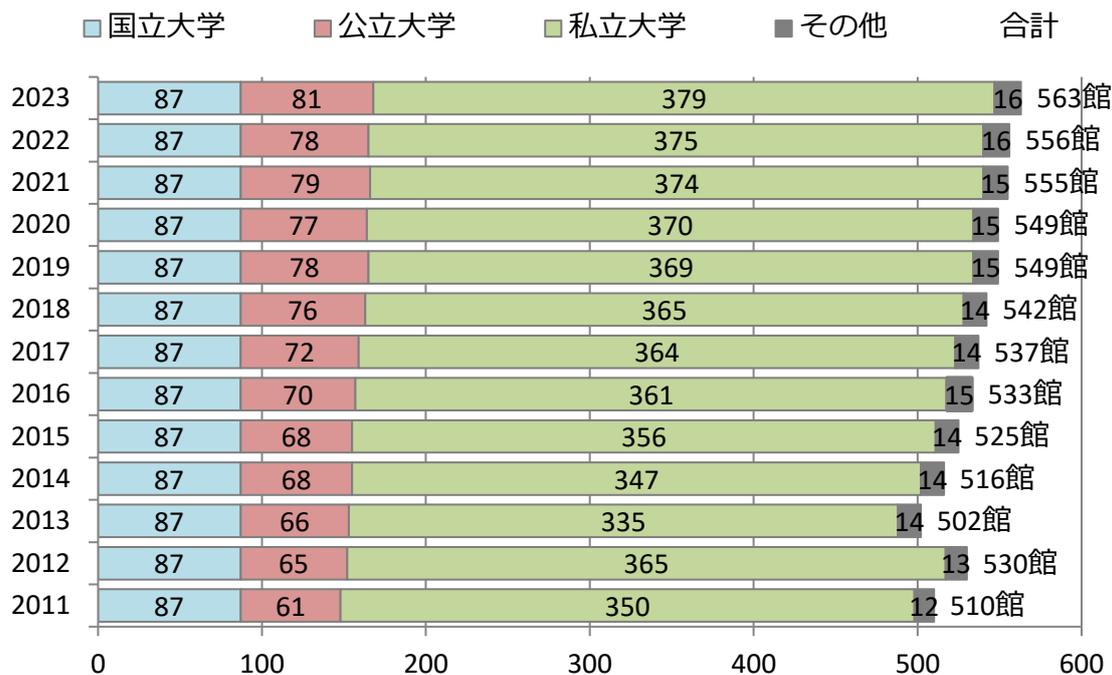


大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE) 活動報告
(2024年3月31日現在)

1. 組織・体制

(1) 会員数 (国公立大学, その他(大学共同利用機関, 省庁大学校の図書館))

- ・ 2022年度末脱退: 2
- ・ 2023年度加入: 9



(2) 運営体制 (2023年度委員等名簿(10)参照)

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議			
JUSTICE 運営委員会	委員	17名	(会員館から選出)
交渉作業部会			
調査作業部会	委員	39名	(会員館から選出)
広報作業部会	協力員	4名	
OA推進作業部会			
JUSTICE 事務局	専任職員	3名	(会員館から出向)

2. 出版社等との交渉を通じた電子リソースの購入・利用条件の確定

(1) 出版社交渉

	2023年度(3月末現在)	(参考) 2022年度
交渉・協議対象	57社(海外46, 国内11)	57社(海外47, 国内10)
提案合意, 開示済	54社(海外45, 国内9) 91提案・155製品	55社(海外46, 国内9) 92提案・159製品
交渉回数	89回	78回

- ・ 交渉はオンライン・対面で実施

2023年1月～	2023年度／2024年契約向け提案の予備交渉開始
2023年2月6日	提案準備説明会
2023年4月～	会員館への提案書開示（会員館限定ページに掲載）
2023年4月27日	Elsevier社転換契約の交渉本格化に向けた説明会
2023年6月26日	2023年電子リソース契約に係る状況アンケート結果報告を公開（会員館限定版。公開版は7月10日）
2023年8月21日	Elsevier社転換契約パイロット提案への参加を新たに検討する会員館に向けた提案内容説明会
2023年9月6・7日	版元提案説明会
2023年10月12日	Elsevier社転換契約提案合意に関するプレスリリースを發出
2023年11月10日	JPCOARと共同で「米国化学会（ACS）による著者最終稿の公開費導入に対する反対声明」を公表

(2) 契約状況調査

全会員館の最新の契約状況を把握することにより、出版社交渉の際の基礎データとして活用する。また、集計結果の概要を会員館へ開示し、コンソーシアムの現状について周知する。

- ・ 2023年度調査

- 調査期間：2023年5月10日～6月30日

	2023	2022	2021	2020	2019	2018
対象機関数	560館	553館	553館	547館	544館	538館
回答館数	536館	535館	526館	526館	540館	535館
回答率	95.7%	96.7%	95.1%	96.2%	99.3%	99.4%

- 「集計【速報版】」を会員館限定ページに掲載（2023年9月13日）。
- 調査結果最終版を会員館限定ページに掲載（2024年3月28日）
- 調査結果公開版をJUSTICEウェブサイト一般ページに掲載（2024年3月29日）
- 2011～2023年度の推移、数値データを会員館限定ページに掲載（2024年3月29日）
- ・ 2024年度調査実施予定
 - 調査期間：2024年6月20日～7月31日

(3) Elsevier社転換契約の交渉本格化に向けた説明会

Elsevier社の転換契約に関心を持ち、同社との協議に参加する会員館を募るため、転換契約パイロット提案（素案）の内容や今後の交渉の進め方などを説明した。

- ・ 日程：2023年4月27日
- ・ 場所：オンライン開催
- ・ 参加機関数：163機関

- ・ 拡大交渉参加機関：57 機関

(4) Elsevier 社転換契約パイロット提案への参加を新たに検討する会員館に向けた提案内容説明会

Elsevier 社の転換契約パイロット提案に参加するための関心表明について、会員館に向けた説明会を開催した。

- ・ 日程：2023 年 8 月 21 日
- ・ 場所：オンライン開催
- ・ 参加機関数：106 機関
- ・ 関心表明機関：140 機関(拡大交渉参加機関を含む)

(5) 版元提案説明会

JUSTICE と出版社等が合意した提案内容について、出版社等から会員館へ直接説明する場として、毎年度開催している。

- ・ 2023 年度
 - 日程：2023 年 9 月 6 日・7 日
 - 場所：一橋大学一橋講堂中会議場

※版元説明はオンライン配信

	2023	2022	2021	2020	2019	2018
会員館	252 館	275 館	247 館	234 館	201 館	189 館
	435 名	534 名	432 名	399 名	348 名	318 名
版元	26 社	26 社	17 社	11 社	28 社	30 社
	152 名	129 名	47 名	71 名	156 名	161 名

- 併せて版元提案説明会特設ページ(26社掲載)を開設した。また、オプション企画「契約実務座談会」「転換契約座談会」、NIIによる「電子リソースデータ共有サービス説明会」を開催した。

(6) 提案準備説明会の開催

JUSTICE へ 2024 年度/2025 年契約向け提案を予定している版元に対して、交渉をより計画的・効率的に進めるため、交渉のスケジュールや提案書の重要事項などを説明した。

- ・ 日程：2024 年 2 月 6 日
- ・ 場所：オンライン開催
- ・ 参加版元数：30 社

(7) OA への対応

- ・ OA 推進作業部会を設置し、OA に関する国内外の情報収集・提供、NII 実務研修生による OA 出版モデルを含んだ契約に関する事例調査への協力等、活動を開始した。
- ・ 2024 年提案では、Read & Publish 提案(9 提案)、APC 割引(3 提案)に合意し

た。

- ・ 「2023 年度論文公表実態調査」を実施し、報告書の作成・公開、および大学個別データの配布を行った。
- ・ IEEE（総代理店：丸善雄松堂株式会社）の 2024 Read&Publish パイロットプランに対する 3 大学でのグループ交渉への支援（交渉への同席、助言、データ提供等）を行った。

3. 電子リソースのバックファイル・電子コレクション等の拡充

(1) 電子ジャーナル・バックファイル

ナショナル・アカデミック・ライセンスによるバックファイルの整備について、NII の協力を得ながら継続的に検討を行っている。

(2) 人文社会科学系電子コレクション

- ・ NII からの経費支援により、現在 2 種類のコレクションを大幅割引価格で提案中。
 - America's Historical Imprints Series I : Evans, 1639-1800（初期アメリカ刊行物資料集成）：24 大学（除くコンソーシアム提案成立前 4 大学。2024 年 3 月現在）
 - The Making of the Modern World Part III (MOMW III, 社会科学系学術図書)：53 大学（除くコンソーシアム成立前 4 大学。2024 年 3 月現在）

4. 電子リソースの管理システムの共同利用

これからの学術情報システム構築検討委員会と連携し、会員館およびコンソーシアム全体における電子リソースデータ管理業務（書誌情報、契約情報、ライセンス情報等の管理）の効率化、利用者サービス向上の支援に向けた検討を行っている。

- ・ これからの学術情報システム構築検討委員会と国立情報学研究所が提供する「電子リソースデータ共有サービス」において、JUSTICE 提案のうち、公開許諾の得られた提案のライセンス情報を公開中（2022 年度～）。
- ・ JUSTICE 提案のタイトルリストを「電子リソースデータ共有サービス」において 2023 年 12 月にテスト公開した。

5. 電子リソースの長期保存とアクセス保証

世界中の大学図書館および学術出版社が共同運営する大規模なダークアーカイブ（保存）プロジェクト“CLOCKSS”について、NII と連携し国内参加館の拡大を図っており、2023 年は 104 館が参加している。

- ・ CLOCKSS 未参加の出版社に対しては、出版社交渉時に参加を要求している。
- ・ トリガーイベント（何らかの事由により出版社が電子ジャーナルを提供できなくなった状況）の発生に伴い、累計 68 ジャーナルが CLOCKSS によりオープンアクセスとして閲覧可能。

6. 電子リソースに関わる図書館職員の資質向上

(1) 研修会・勉強会の開催

1) JUSTICE 電子資料契約実務研修会

・ 2023 年度

日 時	2023 年 7 月 21 日 (金)
会 場	オンライン開催
内 容	第一部 「変わりゆく学術出版と契約モデルー出版社の視点」 ワイリー・パブリッシング・ジャパン 岩崎 治郎 「学術出版や代理店の役割について」 紀伊國屋書店 江崎 香
講 師	第二部 「版元提案書の読み方入門」 広報作業部会 佐々木 俊之 (同志社大学), 栗田 とも子 (北海道大学), 沖政 裕治 (広島大学) 「Elsevier のパッケージ解体とその後の状況について」 梶原 茂寿 (琉球大学)
参加者	574 名 (参加申込数), 講師・運営担当: 15 名

2) 実務研修 (NII 実務研修制度による, JUSTICE 事務局での OJT 研修)

・ 2023 年度

氏 名	金子芙弥 (九州大学)
期 間	2023 年 4 月 3 日~2023 年 9 月 29 日 (6 か月)

(2) 『電子資料契約実務必携』改訂版の公開 (JUSTICE ウェブサイト会員館限定ページに掲載) *用語集・参考文献等一部を一般公開

2012 年に公開した, 電子資料契約担当者向けのマニュアル『電子資料契約実務必携』の第 2 版を, 2024 年 3 月に公開した。

7. 広報および情報収集・提供に係る活動

(1) 会員館向け広報誌 “jusmine” の発行 (JUSTICE ウェブサイト会員館限定ページに掲載)

号	発行日	特集等
No.47	2023.4.28	ウェブサイトリニューアル/2023 年度活動予定
No.48 (一部公開号)	2023.10.12	電子資料契約実務研修会報告/学術論文のオープンアクセス推進の動向について
No.49	2024.3.27	版元提案説明会開催報告/JUSTICE 総会開催報告/契約状況調査のオンライン化について

(2) 国際会議への派遣

1) 国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC) 会合

国際図書館コンソーシアム連合 (International Coalition of Library Consortia : ICOLC) の春季 (北米) と秋季 (欧州) の国際会議に, 会員館の職員を派遣し, 海外のコンソーシアムとの間で情報共有・意見交換を行っている。

回次	日程	開催地	派遣者
春季 会合	2023.4.16-19	セントルイス (アメリカ)	船越美音花 (名古屋大) 事務局員 金子美弥 (九州大) 作業部会委員, NII 実務研修生
秋季 会合	2023.10.25-28	プラハ (チェコ)	山形知実 (北海道大) 作業部会委員 金子美弥 (九州大) 作業部会委員

2) 16th Berlin Open Access Conference

オープンアクセスに関するベルリン宣言 (“Berlin Declaration on Open Access to Knowledge in the Sciences and Humanities”) に関連する, OA2020 主催の国際会議に会員館の職員等を派遣し, 各国の代表者等と協議・情報交換を行った。

日程	開催地	派遣者
2023.6.6-7	ベルリン (ドイツ)	西岡千文 (国立情報学研究所) 協力員 山形知実 (北海道大) 作業部会委員

8. 会議の開催

(1) 総会

- ・ 2023 年度通常総会

日 時	2024 年 3 月 1 日 (金)
会 場	オンライン会議

(2) 運営委員会 ※ハイブリッド開催

回次	開催日	主な議題
第 1 回	2023.6.7	2023 年度の活動スケジュールおよび体制, 出版社交渉の状況, ほか
第 2 回	2023.11.29	出版社交渉の状況, ほか
第 3 回	2024.2.8	総会の議事について, 出版社交渉について, ほか
第 4 回	2024.3.15	2024 年度の活動について, ほか

9. 2023 年度の主な活動経過

4.16-4.19	国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC) 2023 年春季会合 (セントルイス)
4.27	Elsevier 社転換契約の交渉本格化に向けた説明会
4.28	会員館向け広報誌 “jusmine” No.47 発行
5.8	2023 年度第 1 回調査作業部会 (オンライン)
5.10-6.30	2023 年度契約状況調査実施
5.22	国立大学図書館協会春季理事会 (ハイブリッド) で活動報告
5.23	2023 年度第 1 回広報作業部会 (ハイブリッド)
5.24	2023 年度第 1 回交渉作業部会 (ハイブリッド)
6.2	2023 年度第 1 回 OA 推進作業部会 (オンライン)

6.6-6.7	16th Berlin Open Access Conference
6.7	2023 年度第 1 回運営委員会（ハイブリッド）
6.21	会費請求書を会員館に送付
6.22	第 70 回国立大学図書館協会総会（ハイブリッド）で活動報告
6.26	2023 年電子リソース契約に係る状況アンケート結果報告を公開（会員館限定版。公開版は 7.10）
7.5	2023 年度第 2 回 OA 推進作業部会（オンライン）
7.6	第 26 回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議（オンライン）で活動報告
7.20	2023 年度第 2 回交渉作業部会（オンライン）
7.21	電子資料契約実務研修会（オンライン）
7.24	第 94 回国公私立大学図書館協力委員会（ハイブリッド）で活動報告
8.4	2023 年度第 3 回交渉作業部会（オンライン）
8.7	2023 年度第 4 回交渉作業部会（オンライン）
8.21	Elsevier 社転換契約パイロット提案への参加を新たに検討する会員館に向けた提案内容説明会（オンライン）
8.24	2023 年度第 5 回交渉作業部会（オンライン）
9.6-7	版元提案説明会
9.13	契約状況調査集計【速報版】を会員館限定ページに掲載
10.12	エルゼビアの転換契約提案に合意するプレスリリースを发出
10.12	会員館向け広報誌 "jusmine" No.48 発行
10.25	第 25 回図書館総合展 JPCOAR 主催フォーラム 「JPCOAR meets JUSTICE : 大 OA 時代の中を漕ぎ進む大学図書館」
10.25-28	国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC) 2023 年秋季会合（プラハ）
10.26	国立大学図書館協会秋季理事会（オンライン）で活動報告
11.2	2023 年度第 3 回 OA 推進作業部会（ハイブリッド）
11.10	「米国化学会 (ACS) による著者最終稿の公開費導入に対する反対声明」を公表 (JPCOAR と共同)
11.27	2023 年度第 2 回調査作業部会（オンライン）
11.29	2023 年度第 2 回運営委員会（ハイブリッド）
12.14	第 95 回国公私立大学図書館協力委員会（オンライン）で活動報告
12.27	論文公表実態調査報告（2023 年度）公開
2024 年 1.23	2023 年度第 6 回交渉作業部会（オンライン）
1.30	2023 年度第 2 回広報作業部会（オンライン）

2.6	版元向け提案準備説明会（オンライン）
2.6	第 27 回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議（オンライン）で活動報告
2.8	2023 年度第 3 回運営委員会（ハイブリッド）
3.1	2023 年度総会（オンライン）
3.15	2023 年度第 4 回運営委員会（ハイブリッド）
3.19	「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」に関する懇話会（JPCOAR, RUC 共催）
3.27	会員館向け広報誌 "jusmine" No.49 発行
3.28	『電子資料契約実務必携』第 2 版公開
3.28	契約状況調査結果報告（2023 年度）公開

10. 2023 年度委員等名簿（2024 年 3 月 31 日現在）

(1) 運営委員会委員〔17 名〕

筑波大学学術情報部長	熊渕 智行	
東京大学附属図書館事務部長	大山 努	
東京大学附属図書館情報管理課長	金藤 伴成	交渉作業部会主査
信州大学附属図書館管理課長	成澤めぐみ	広報作業部会主査
大阪大学附属図書館事務部長	小陳左和子	委員長
広島大学学術・社会連携室図書館部図書館学術情報企画グループリーダー	坂本 祐一	
九州大学附属図書館 e リソース課長	堀 優子	OA 推進作業部会主査
横浜市立大学学務・教務部学術情報課学術情報担当係長	石井 直美	
大阪公立大学学術情報課学術情報担当課長	富澤 信介	調査作業部会主査
埼玉医科大学附属図書館課長補佐	田口 宣行	
慶應義塾大学メディアセンター本部リソースマネジメント担当課長	酒見 佳世	
明治大学学術・社会連携部図書館総務事務長	折戸 晶子	
早稲田大学図書館調査役（電子資料担当）	竹澤 紀子	
同志社大学図書館学術情報課長	佐々木俊之	
関西大学図書館事務長	濱生 快彦	
国立情報学研究所学術基盤推進部次長	竹谷喜美江	
国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室長	山崎 裕子	事務局長

(2) 作業部会委員〔39名〕(氏名非公表2名)

北海道大学	栗田とも子	信州大学	小島 浩子	慶應義塾大学	藤本 優子
北海道大学	山形 知実	信州大学	岩井 雅史	中央大学	金津有紀子
北海道教育大学	木村 瑠菜	静岡大学	米津 友子	法政大学	井口 幸
東北大学	藤本菜穂子	名古屋大学	小屋敷瑛美	明治大学	浅野 京子
秋田大学	佐々木俊英	滋賀医科大学	田村 峻一	早稲田大学	田島 英恵
筑波大学	加藤さつき	大阪大学	吉田 弥生	神奈川大学	小松屋 史
筑波大学	大曾根美奈	広島大学	沖政 裕治	同志社大学	中村留利子
千葉大学	伊勢 幸恵	九州大学	松石 健祐	立命館大学	藤井 潤二
東京大学	木越 みち	九州大学	金子 芙弥	関西大学	鶴飼 香織
東京工業大学	中村 圭一	宮崎大学	野中 真美	関西学院大学	赤坂 亨
東京工業大学	石橋 優花	鹿児島大学	緒方 美奈	近畿大学	玉川 恵理
一橋大学	柴田 育子	横浜市立大学	山本 一騎		
一橋大学	江沢 美保	大阪公立大学	中村 健		

(3) 作業部会協力員〔4名〕

東京大学	平田 義郎	東京都立大学	横山 昌平	国立情報学研究所	西岡 千文
国立情報学研究所	河合 将志				

(4) 事務局職員〔3名〕

国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室長	山崎 裕子	(東京大学) 再掲
国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室	芳川 佳奈	(東京農工大学)
国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室	船越美音花	(名古屋大学)